

# 逗子市下水道事業におけるウォーターPPP導入に向けた マーケットサウンディング調査結果の公表



逗子市広報キャラクター シズオ

令和8年 5月

神奈川県逗子市環境都市部下水道課

# 1. はじめに

## 本紙の目的

- 逗子市では持続的な下水道事業の運営を推進するため、「管理更新一体マネジメント方式（レベル3.5）」の導入検討を進める中で、以下に示すマーケットサウンディング調査を実施しました。
- 本紙は、以下の調査結果について広く皆さまに情報提供することを目的としております。

## サウンディング調査 実施概要

### 調査日程

**サウンディング調査**  
R8.1.14

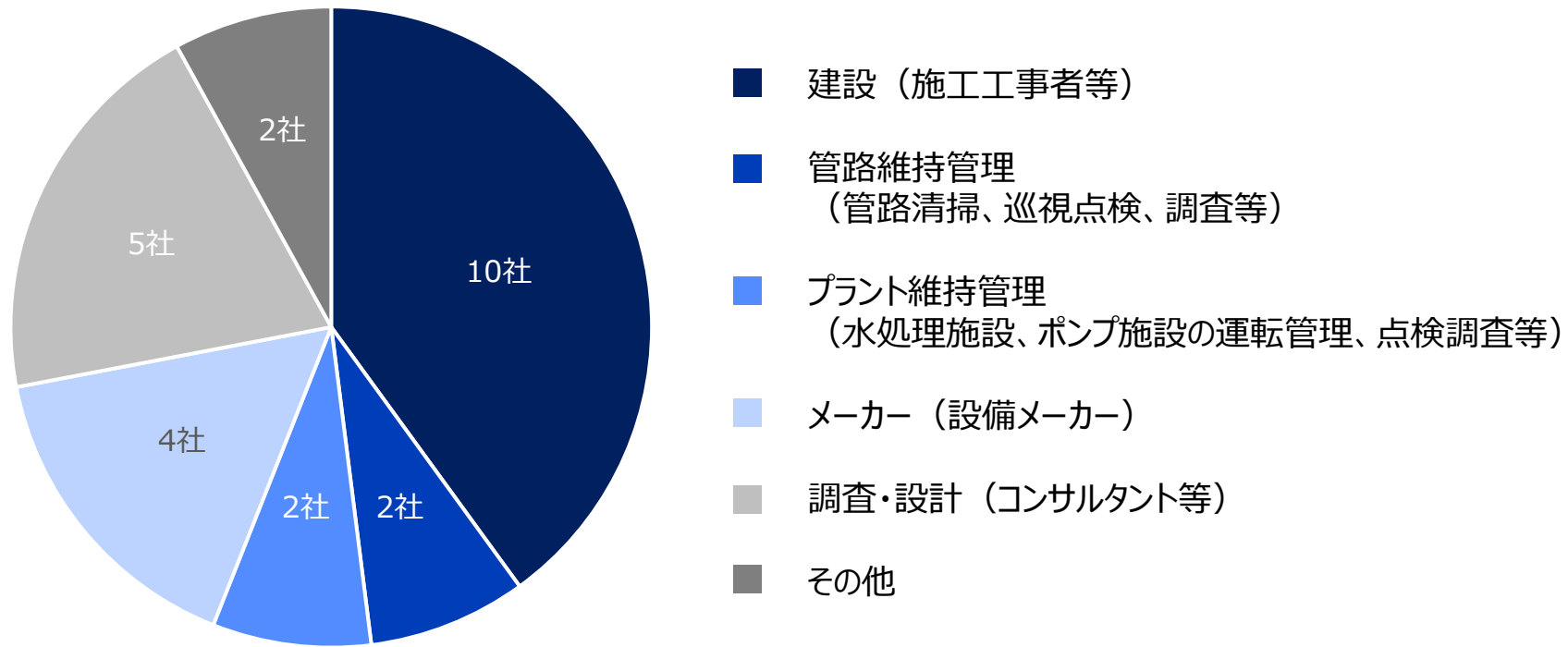
**個別ヒアリング**  
R8.2.2～25

### 調査目的

- ✓ 逗子市が想定するスキームについて理解を求めるとともに、アンケート調査にて実現可能性および要望、意見について把握
- ✓ 現時点で想定し得る業務に対する要求事項の市場適用性の確認
- ✓ アンケート調査の回答結果をもとに、以下の要件に合致する企業さまに対し、個別ヒアリングにて詳細を確認
  - 代表企業として参画を予定する企業さま
  - PPP/PFI事業への参画実績があり、ウォーターPPP実施に当たり多くの知見提供が期待される企業さま
  - 回答内容において特筆すべきものがあり、内容について直接確認が求められた企業さま

## 2. マーケットサウンディング調査参加企業さまの業態

アンケート調査へ回答をいただいた企業さまの業態



### 3. アンケート調査および個別ヒアリング結果（意見）

#### 市が提示した事業概要に対する主な意見は以下のとおり

No1

意見	統括マネジメント業務が民間事業者の過度な負担にならないよう、適正な計上を望みます。 また、専任の要件を付す場合、体制の確保が困難となるため当該要件は除外していただきたいと考えます。
市見解	当該作業において発生する費用について、市の支払い債務を、「総価」、「単価」、「実費」の3種の支払い形態の導入を図り、対象業務の物価変動に伴う影響の在り方に応じ設定することで片務性の解消に努めていきたいと考えています。 また、現時点で専任要件を付す考えはございません。

No2

意見	統括マネジメント業務における、一部の業務範囲に対してノウハウがありません。
市見解	統括マネジメント業務を行うものの役割としては、全ての業務に対する精通を求めるものではなく、各種業務を専門とする企業をとりまとめるとともに、発注者との間に立ち発注者の求めに応じ、自ら又は当該業務を専門とする者との間を取り持つことで目的を達成することを期待しています。 このため、知見を有しない分野については当該事項を専門とする企業に業務を委ねること自体、問題ありません。 ただし、当該企業に適正に業務を遂行及び他業務との整合調整を図ることは、統括管理者の責務とすることを想定しています。

### 3. アンケート調査および個別ヒアリング結果（意見）

#### 市が提示した事業概要に対する主な意見は以下のとおり

No3

意見	<p>事業価格の設定においては、物価変動した場合の官民リスク分担（協議のトリガー条件、積算基準日の設定、スライド適用の際の参照指標値とスライド金額の算出式等）をあらかじめ明確にしたうえで価格設定していただくことを希望します。</p> <p>また、事業者が一方的に負担を強いられないように、発注者と事業者の公平なリスク負担や、リスク分担の明確化を望みます。</p>
市見解	<p>リスク分担については、官民連携導入に伴い民間側のリスクが過剰とならないよう設定を図っていく考えです。設定にあたっては、これまでの公共調達に準拠することを基本としたうえで、長期契約に伴うリスク分担の在り方について見直しを図る予定です。</p> <p>また、リスク分担の明確化については、前提要件等を含めた債権債務の在り方そのものとなるため、公表が予定される契約図書の確認をお願いいたします。</p>

No4

意見	<p>提案書作成を含む入札までの期間は、少なくとも公告から6か月以上は確保していただくことを希望します。</p>
市見解	<p>提案書作成を含む入札までの期間について、いただいたご意見をスケジュールに反映できるよう努めていきます。ただし、関係機関との調整等に時間を要する場合には、ご希望の期間を確保できない可能性もある旨、ご理解のほどお願いいたします。</p>

### 3. アンケート調査および個別ヒアリング結果（意見）

#### 市が提示した事業概要に対する主な意見は以下のとおり

No5

意見	<p>処理場を含むスキーム（次順位候補スキーム）について、現時点での採用には否定的な考えを持っています。</p> <p>貴市も懸念されている通り、将来的な施設の再整備にかかる構想が具体化されていない現段階では、適正な維持管理コストの算定や、事業期間中に同時平行で進められる更新工事に伴うリスクの特定・評価ができません。このような不透明な状況下でのウォーターPPP導入は、事業者側に過度なリスクを負担させる可能性があり、結果として事業の安定性を損なうだけでなく、貴市にとっても不利益となる恐れがあります。</p> <p>このような理由から、現段階においては貴市の事業スキームとして馴染むものではないと考えています。</p>
市見解	<p>ご指摘のとおり、現実的に具体化することは困難と考えています。</p> <p>本マーケットサウンディング調査にて、当該スキームについて幅広く意見を頂戴したうえで、事業スキームについて方針を定める予定です。</p>

No6

意見	<p>業務範囲の拡大を目的とし、広域化や他分野連携についても検討してはいかがでしょうか。</p>
市見解	<p>広域化は既往の検討の結果、実施が難しいものと判断いたしました。また、他分野連携についても調整が難しいことから対象外とする考えです。</p>

### 3. アンケート調査および個別ヒアリング結果（意見）

#### 市が提示した事業概要に対する主な意見は以下のとおり

No7

意見	引継ぎに関する業務について、市を介した対応のみとさせていただきたく、市が指定する者と民同士での直接的なやり取りは契約関係が存在せず、法的義務や責任所掌も不明確であるため、市を経由した形での実施をご検討いただきたいです。
----	---

市見解	頂いた意見を基に具体的な内容については今後検討を進めていきます。
-----	----------------------------------

# 4. アンケート調査および個別ヒアリング結果（質問）

## アンケート調査の質問に対する市回答は以下のとおり

No1

質問	積算基準について、見積もりによる価格決定を民間側で決めてよいのでしょうか。				
市見解	<p>ご指摘いただいた、事業概要書p.50の「工事積算（当初・変更）」に関する以下の記載について、誤植がありましたので、訂正いたします。</p> <p>「積算基準の決定」及び「価格決定」の記載については、「積算基準の提示」及び「価格の提示」と改めさせていただきます。</p>				
工事発注支援に関する要求					
No.	対象業務（要求項目）		対象	対象期間	要求事項（水準）
38	工事発注支援に関する業務	工事発注図書（改築・耐震化工事）	工事費積算（当初・変更）	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道用設計標準歩掛表による工事費積算</li> <li>・県単価、物価資料価格の適用</li> <li>・標準歩掛がない際の見積りによる積算基準の決定</li> <li>・県単価や物価資料に価格がない際の特別調査や見積りによる価格決定</li> </ul>

## 4. アンケート調査および個別ヒアリング結果（質問）

### アンケート調査の質問に対する市回答は以下のとおり

No2

質問	地元要件についてどのように考えていますか。
市見解	本サウンディング調査結果で頂いた意見をもとに今後方針を定める予定です。

No3

質問	住民対応について、最初の窓口は市または受注者どちらを想定していますか。
市見解	24時間窓口を設けるものとして、受注者による対応を想定しています。なお、これまでの実績で土日祝日、夜間の緊急対応は年1～2回程度です。